

2024年度(令和6年)第23回青森県春季ジュニアゴルフ選手権大会 ローカルルール

選手必携

期 日 : 2024年4月25日(木)・26日(金) 午前8時30分スタート (小学生は26日(金)1日競技)
場 所 : みちのく国際ゴルフ倶楽部
主 催 : 青森県ゴルフ連盟

標記競技はR&AとUSGAが承認したゴルフ規則(2023年1月施行)と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定やプレーヤーへの注意事項、および各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2023年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)。

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. ペナルティーエリア(規則17)

(a) ペナルティーエリアは、すべてレッドペナルティーエリアとし、その境界は、赤杭又は赤線をもって表示する。

ドロップゾーン(No.10ホール)

排水溝にボールが止まった場合又はスイングでスタンスがかかる場合は、無罰でドロップゾーンからプレーを再開する。

3. 異常なコースの状態(動かさない障害物を含む)(規則16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立てた白線で囲まれた区域

(2) 異常な損傷とみなした地面、白線で表示する。

(3) フレンチドレイン(石を敷き詰めた排水用の溝)。

(4) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則16.1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かさない障害物

(1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。

(2) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

(c) 地面にくい込んだ球

規則 16.3 は次のように修正される:バンカーの壁やヘリ(積芝の上の面)にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

競技の条件

1. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 特定の用具の使用制限

a. ローカルルールひな型G-1(適合ドライバーヘッドリスト)を適用する。

b. ローカルルールひな型G-2(溝とパンチマークの仕様)を適用する。

c. ローカルルールひな型G-3(適合球リスト)を適用する。

d. ローカルルールひな型G-6(壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え)を適用する。

e. ローカルルールひな型G-10(46インチの長さを超えるクラブの制限)を適用する。(小学生は除く)

3. 険悪な気象状況によるプレーの中断(規則5-7)

プレーの即時中断:1回の長いサイレン

プレーの中断:短いサイレンの繰り返し

プレーの再開:1回の長いサイレン

注:険悪な気象状況による中断中は、委員会が開放と宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習しているプレーヤーは参加を取り消されることがある。

4. キャディー

規則10.3aは次のように修正される:プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

5. 練習(規則5.2)

(ア) ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間

ローカルルールひな型I-1.2を適用し、規則5.2bは次の通り修正される:

「ラウンドやラウンドとラウンドの間に、プレーヤーは競技コースで練習してはならない。規則5.2の違反の罰:規則5.2の罰則規定を参照。

(イ) 終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止する。

ローカルルールひな型1.2を適用し、規則5.5bは次の通り修正される。

「2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない:

・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、

・終了したパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

6. 競技の結果—競技の終了時点

第1ラウンドは成績を発表した時点をもって終了したものとみなす。

本競技においては競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

7. ・規則6.3b 間違っ取り換えた球

2019年では一般の罰(ストロークプレーは2罰打)でしたが、2023年規則は1罰打となります。

・規則9.3 自然の力が動かした球

ドロップ、プレース、リプレースした球が止まった後に、他のコースエリアやアウトオブバウンズに転がっていった場合、プレーヤーは球を罰なしにリプレースしなければならない。

・後方線上の救済の簡素化

この救済の選択枝を使う場合、球を線上にドロップし、球はどの方向にも1クラブレングスまで転がるすることができます。

・規則10.2b(1)(2) 他の援助

コース上のどのエリアにおいてもプレーの線を示すために物を置くことができず、そのような物を置いた時点で一般の罰を受けます。(ストローク前に取り除いても罰を免れることはできません)

・規則11.1b(2) パッティンググリーンからプレーされた球が、人、障害物、動物に偶然に当たる

パッティンググリーン上でのプレーにおいてルースインペディメントに定義されている動物(昆虫など)に当たった場合、あるがままにプレーしなければなりません。また、プレーヤー以外の人や物に当たった場合は、再プレーしなければならず、再プレーをしなかった場合は一般の罰を受けます。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある時は、クラブハウスに掲示して告知する。
2. スタート時刻10分前には必ずスターティングホールのティーイングエリア周辺に待機すること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。プレーの不当な遅延は、パナルティーを課すことがある。
4. 競技中、距離計測機器による高低差を計測することを禁止する。(ゴルフ規則4.3a)
5. プレー中、携帯電話のアプリを使用する際は、携帯電話の使用を認めることとする。
6. ローカルルールに定めのない事柄は、すべて日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則による。
7. その他

参加する選手に以下の事項をご指導ください。

- ① クラブハウス内へ入る際は脱帽し、エアーでシューズをきれいにすること。
- ② 健康グッズ(イオン器具・紐等)や装飾品(ピアス等)装着でのプレーは禁止。
- ③ 髪・眉の染めや加工等禁止。全体的に不自然と思われるものは自然にすること。
- ④ プレー中は危険防止のため必ず着帽。シャツは外にはみ出さないようにすること。
- ⑤ 挨拶はジュニアゴルファーの基本です。大きな声で明るく挨拶できるようにすること。

お知らせ

1. 開場:5月25日、26日とも7:00とする。受付は、7:30からです。
2. 朝食:ゴルフ場では準備できません。
3. 今大会は原則スループレーです。ハーフ終了後、マスター室からの指示に従い待ち時間に軽食をとっても良い。

(なお、軽食の準備はしませんので、各自準備して下さい。競技終了後は、レストランの利用可。)

4. 表彰式はレストランで行います。
5. 選手は、目土袋・グリーンフォーク・競技の条件・ローカルルールを必ず所持すること。
また、ジュニアゴルファーとして相応しく無い選手は競技委員会により何らかの処分をします。
(今後の競技において、ゴルフ規則(2023年1月施行)の確認事項となるので、携帯にダウンロード(無料)しておくか、ゴルフ規則本を備えおくこと。)
6. ギャラリーはコース内の立ち入り禁止とし、観戦場所はスタートホール・9番、18番グリーン周辺のみです。
7. ギャラリー・付き添いの方の食事は、レストランにて現金で対応します。
8. その他

参加する選手に以下の事項をご指導ください。

- ① クラブハウス内へ入る際は脱帽し、エアーでシューズをきれいにすること。
- ② 健康グッズ(イオン器具・紐等)や装飾品(ピアス等)装着でのプレーは禁止。
- ③ 髪・眉の染めや加工等禁止。全体的に不自然と思われるものは自然にすること。
- ④ プレー中は危険防止のため必ず着帽。シャツは外にはみ出さないようにすること。
- ⑤ 挨拶はジュニアゴルファーの基本です。大きな声で明るく挨拶できるようにすること。

青森県ゴルフ連盟 競技委員長
青森県高体連ゴルフ専門部 競技委員長